

「先進諸国における代議制民主主義の機能不全とその克服の試み」

吉田 徹

tyoshida@mail.doshisha.ac.jp

同志社大学政策学部

フランス国立社会科学高等研究院日仏財団 (EHESS/FFJ)

はじめに：

バンクシー『退化した議会（Devolved Parliament）』（2009）が問いかるもの

「笑ってなさい。そのうち誰も責任を取らなくなるぞ」

（バンクシー、Instagram投稿）

- 先進国では、民主主義への満足度、中央政府や議会に対する信頼が長期的にみて低下傾向にある。
- 政策形成・執行機関への信頼の低下は、政策の効率性を下げ、実施コストを上昇させる。
- 政治エリートに対する不信は、ポピュリズム政治（「反エリート政治」）となって代議制民主主義混乱の原因となる。

図1 民主主義に対する満足度（16カ国）

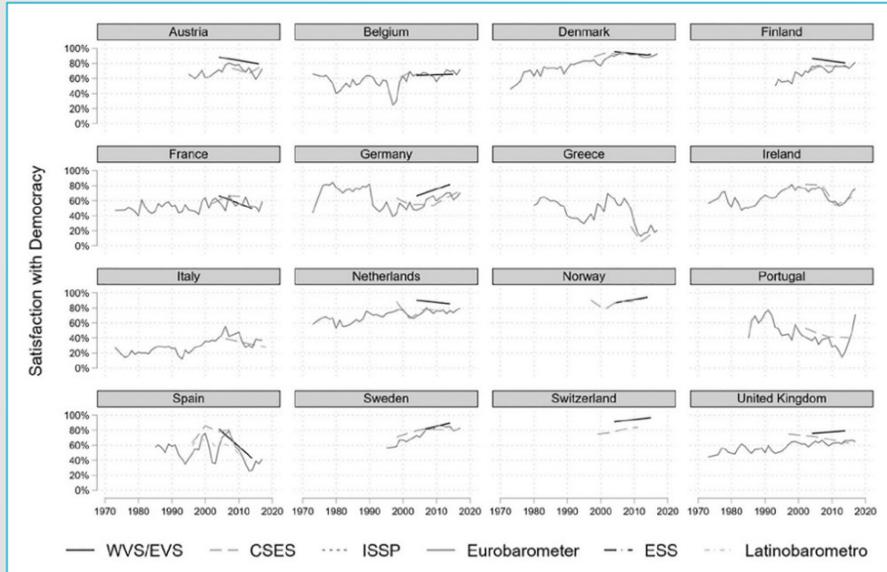
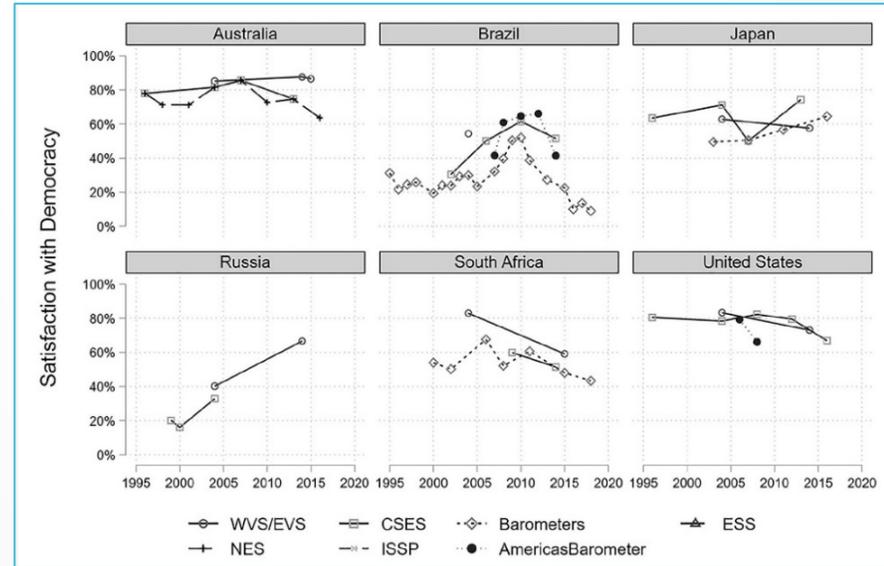


図2 民主主義に対する満足度（6か国）



(Valgarsson et al.2021)

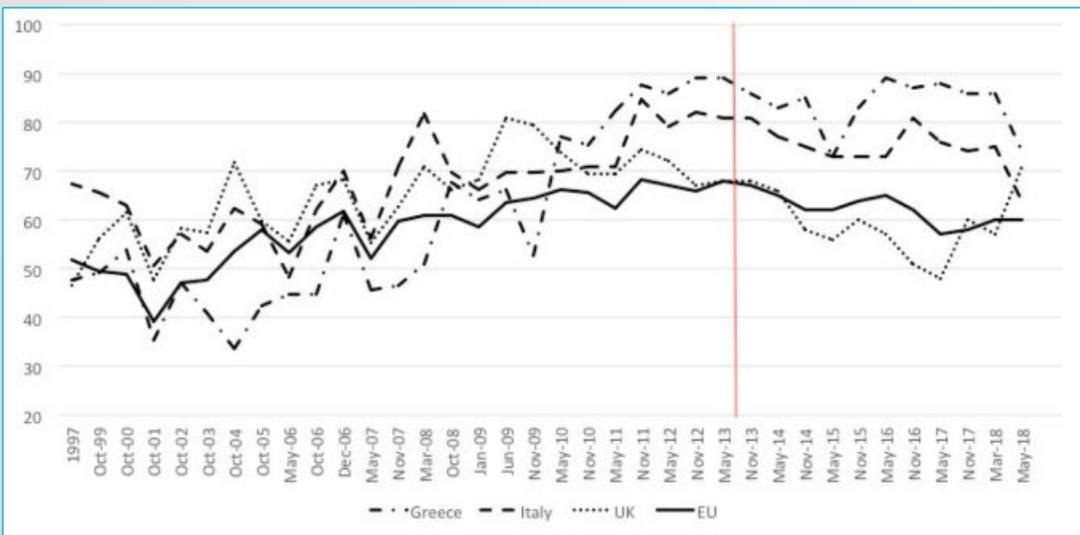
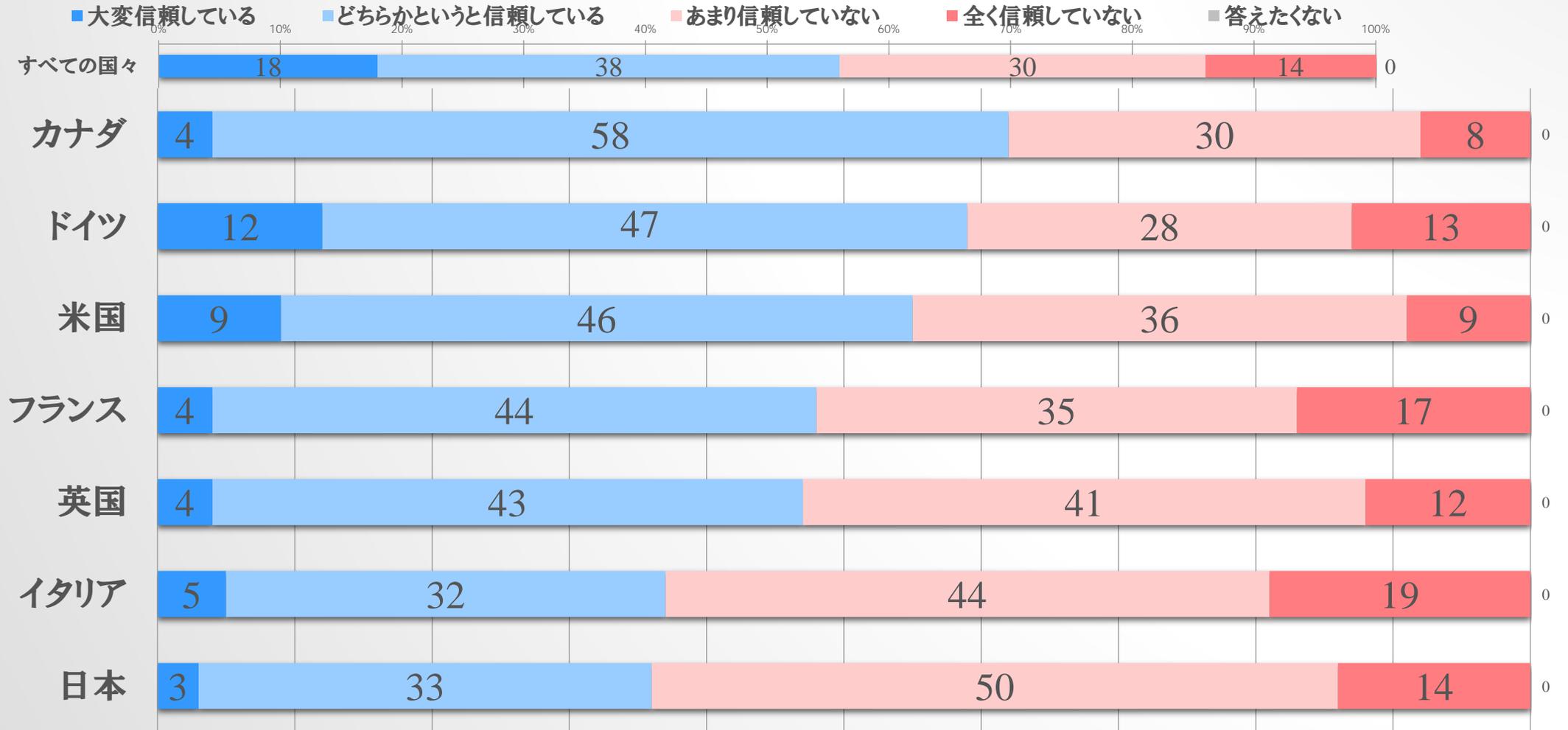


図3 「議会を信頼しない」割合（希、伊、英、EU）

(Bertsou 2019)

- 日本における政治不信も先進国中、極めて高位水準にある。
- 各種調査によれば、議会、政党、中央政府を信頼していない/あまり信頼していないとする国民は7-8割にのぼる。

図4 議会への信頼度（先進7か国）



■ 議会制民主主義が持つ正統性 (legitimacy) 低下は複数の要因に依っている。

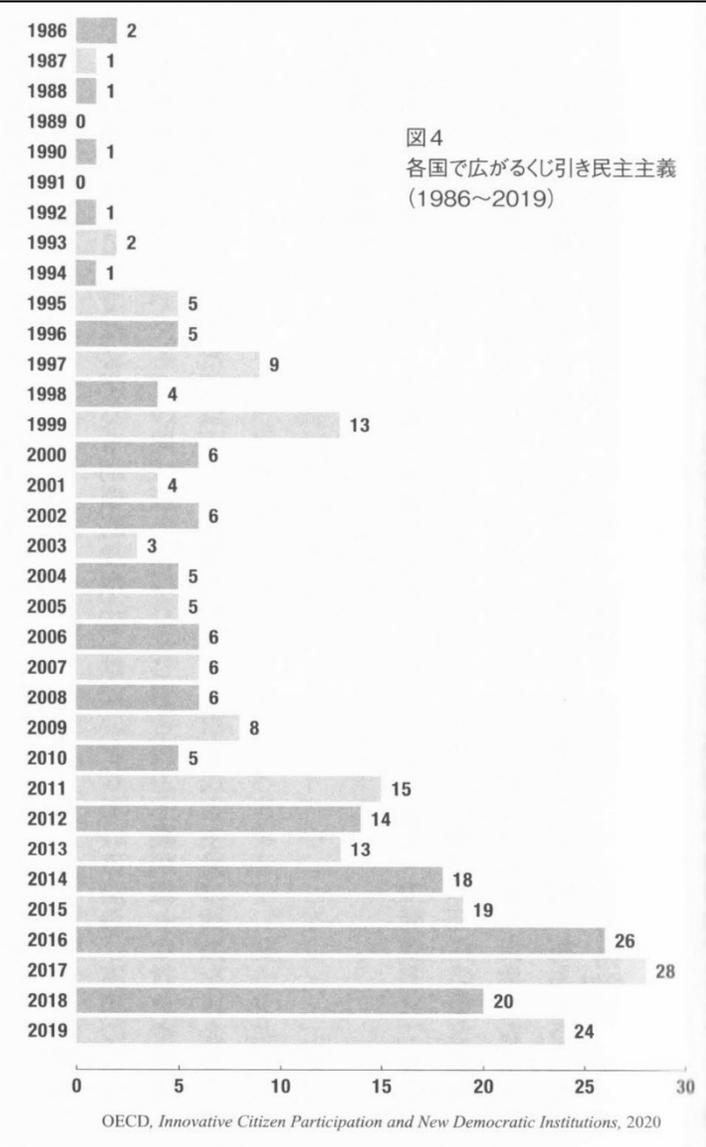
- ①「政治的期待仮説」(批判意識、当事者意識増)
- ②「経済的期待仮説」(低成長の持続、中間層没落)
- ③「社会関係資本減退仮説」(中間団体の衰退)

その他の要因：

- 既存の政治社会構造の弛緩・争点志向の高まり
- メディア政治によるシニシズムの蔓延
- 政治家リクルート回路の縮減
- 政治的「入力」(選挙、圧力)と「出力」(政策、結果)の不透明化
- 長期的問題 (e.g 温暖化、少子化、格差問題) への政治の無力
- 「極化」を促すネット社会の進展

- 2010年代以降に「くじ引き民主主義」（二段無作為抽出による市民会議）の増発
- 領域は都市計画、健康保険、環境、インフラ等、自治や生活問題に直結

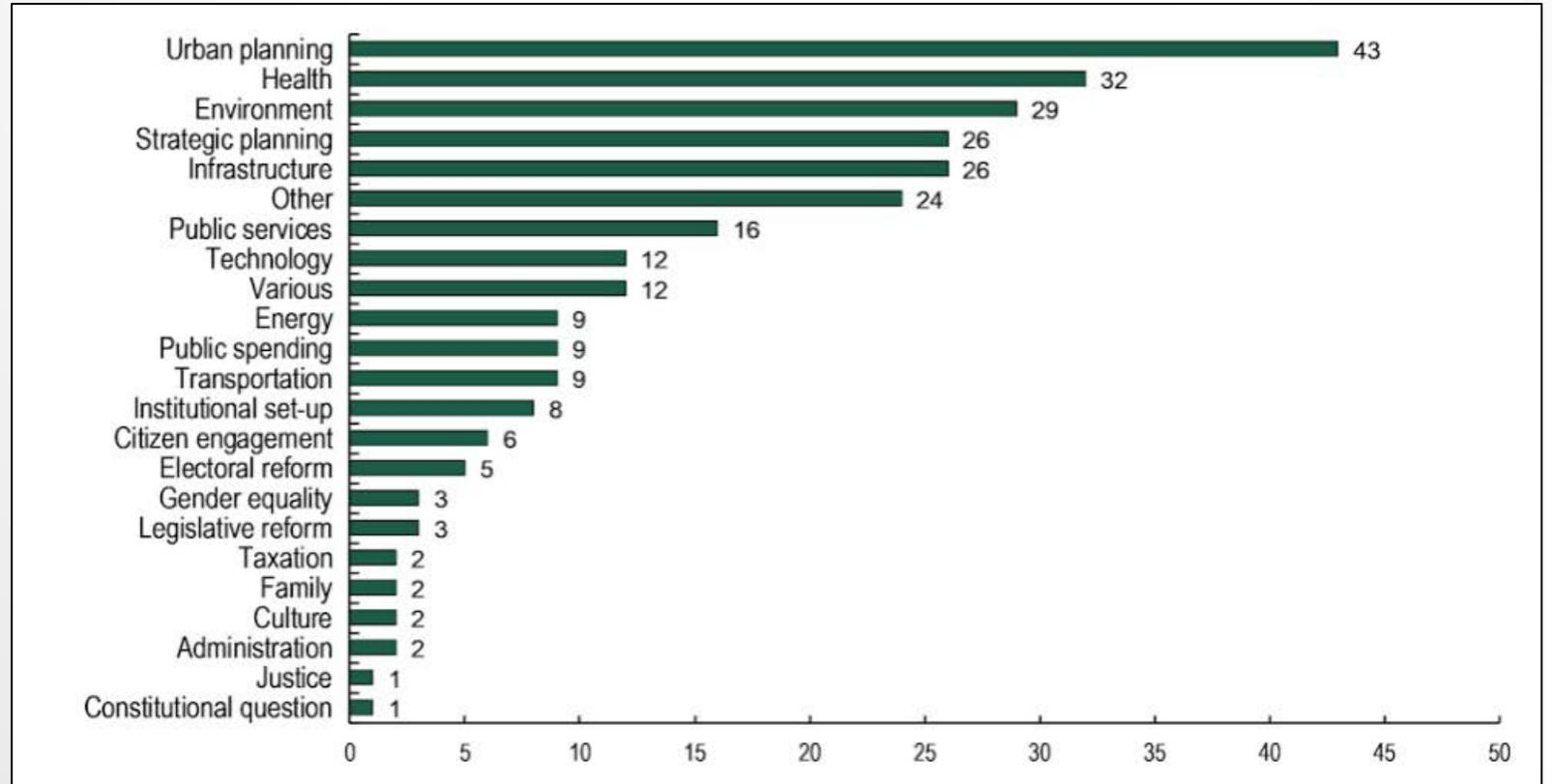
図5 世界各地における開催数



○くじ引き民主主義 政治にイノベーションを起こす
吉田徹（光文社新書）

○世界に学ぶ ミニ・パブリックス
OECD（学芸出版社）

図6 市民会議における議題



- ①政策選好が非固定的、②政策的知見が十分でない場合、専門家と一般市民の選好に差異はみられない (Landemore 2022)
- 「くじ引き民主主義」の一般的手法

①アジェンダの設定（目的）

既存議会が扱うのに相応しくないもの、選挙民主主義で覆い隠されてしまうもの？

②くじ引き（無作為抽出）

母集団を再現する属性をもとに構成

③情報の提供（インプット）

専門家・客観的情報の提供

④熟議（アジェンダの討議）

ファシリテーターを配置し、十分な時間の確保

⑤意見提出・投票（アウトプット）

「ミニ・パブリックス」による意思表示、政策への反映

■ 生活圏問題だけではなく、憲法改正や近年では気候変動対策で活用
 ■ 日本でも各自治体が活用（2018年までに約500件）、東京都では約7割の自治体で開催実績（長野2024）

● 海外（全国レベル）

- アイスランドの憲法改正（2009年）
- アイルランドの憲法改正（2013年）
- フランスの気候変動市民会議（2019年）
- フランスの安楽死措置（2024年）
- イギリスの気候変動市民会議（2019年）

● 海外（常設設置）

- 東ベルギー市民会議（2019年～）
- パリ市民会議（2022年～）

● 日本

- エネルギー・環境の選択肢に関する討論型世論調査（2012年）
- 気候市民会議さっぽろ2020（2020年）
- 構想日本「じぶんごと化会議」（2007年～）
- 各自治体（市区）における気候変動にかかわる市民会議

政策について 熟議による 市民による決議・ 市民への諮問	1. 市民会議（アイルランド、カナダ） 2. 市民パネル （オーストリア、ベルギー、フランス、 ポーランド、イギリス、アメリカ等） 3. コンセンサス会議 （オーストリア、デンマーク、フランス、 ノルウェー、イギリス） 4. 計画細胞（ドイツ、日本）
政策についての 市民の意見	1. G1000（ベルギー、オランダ、スペイン） 2. 市民評議会（オーストリア、ドイツ） 3. 市民対話（各国） 4. 討論型世論調査 （アルゼンチン、イタリア、日本、韓国、 モンゴル等） 4. 世界規模意見 （World Wide Views）（各国）
特定の政策・ 法律についての 市民の意見	1. 市民イニシアティブ評価（アメリカ）
常設の 諮問評議会	1. 東ベルギーモデル（ベルギー） 2. 市民評議会（スペイン）

図5 くじ引き民主主義の種類

事例① フランス気候市民会議 (CONVENTION CITOYENNE POUR LE CLIMAT)

フランスの気候政策と気候市民会議の動き		Schedule
2014	4月	●炭素税導入、2030年までに段階的に引き上げ
2015	7月22日	●「グリーン成長のためのエネルギー移行法」(2030年40%削減)、5年以内に燃料優遇策見直し
2017	7月	●「気候計画」発表、2040年にガソリンディーゼル車の販売終了
2018	9月 11月	●政府は2019年1月からの燃料税値上げを発表(軽油大幅値上げ) ●燃料税値上げに反政権デモ「黄色いベスト運動」、その後政府は撤回
2019	1月15日～ 4月25日 10月4～6日	●グラン・デバ(国民大討論会)を2ヵ月間(～3月15日)にわたって仏各地で実施 ●大統領が気候市民会議の創設を含む政府対応策発表 ●気候市民会議開幕、以降7回開催
2020	4月23日 6月19～21日 6月29日 9月30日 12月14日	●「エネルギー・気候戦略」発表・・・「国家低炭素戦略(SNBC)」「複数年エネルギー計画(PPE)」 ●#7セッション 最終日に報告書が大統領および政府に提出 ●大統領がエリゼ宮に気候市民会議150名を招き、提言へ最初の回答 ●首相、気候市民会議メンバーを招き提言の政策実現へのロードマップ提示 ●大統領、気候市民会議メンバーと会合、質疑応答
2021	1月8日 2月10日 2月26～28日 3月	●政府、提言の法案テキスト発表 ●「気候とレジリエンス法案」を閣議に付託 ●気候市民会議 最終#8セッション開催、大統領への回答 ●審議促進手続きにより、議会審議入り(夏採決予定)

フランス気候市民会議: <https://www.conventioncitoyennepourleclimat.fr/> 経済社会環境評議会(CESE): <https://lecese.fr/>

事例② イギリス気候市民会議 (CLIMATE ASSEMBLY UK)

● 会議のスケジュール

セッション	日程(2020年)	アジェンダ
#セッション1	● 1月24~26日	● 情報提供:「気候変動問題とは何か」 ● 全体会:「ネットゼロに向けた倫理的な課題」、原則や価値観の議論+投票
#セッション2	● 2月7~9日	● 情報提供:「エネルギー供給について」 ● 分科会:「移動」「家庭の中」「購買・土地利用・食料・農業」
#セッション3	● 2月28~3月1日	● 分科会:「移動」「家庭の中」「購買」「土地利用・食料・農業」 ● 政策で考慮すべき優先事項、将来シナリオ+投票、政策オプション+投票
#セッション4(オンライン)	● 4月18~19日	● 情報提供:「再エネや低炭素電力など電力供給について」 ● グループでの質疑応答、グループ討議+投票
#セッション5	● 5月2~3日	● 情報提供:「大気からのCO ₂ 除去技術」 ● グループでの質疑応答、グループ討議+投票
#セッション6	● 5月16~17日	● 「新型コロナウイルスと気候変動について」グループ討議 ● 報告書の最終検討

(IGES 2022)

■ いくつかの論点

- 既存の代議制民主主義との協働・連携・分業
- 市民会議に付すのに相応しい議題とテーマ
- 事務局体制の確立とファシリテーターの確保
- 市民議員の召集範囲とインセンティブ付与
- 情報提供内容の精査
- 行政側の応答可能性と説明責任
- 非参加者に対する周知と正当性の説明
- 発議方法、公式的/非公式的手法の混合
- 熟議の時間と資源のバランス

■「くじ引き民主主義」の認識枠組み

民主主義 = 決定（集計） <=> 民主主義 = 熟議（参加）

	民主主義1.0 （代表制）	民主主義2.0 （代表制＋市民間熟議）
意思決定者	議員・行政	議員・行政＋一般市民
政治サイクル	定期的な選挙	課題からの逆算
意思決定の仕組み	固定的な選好 （短期的）	熟議による選好変容 （長期的）

- 現行の「代表制民主主義」は、数ある民主主義の一形態に過ぎない
- 制度疲労を起こしている代議制民主主義の様々な補完方法

- 民意の貫徹について

- 「無意識民主主義」

- 専門知識の欠如について

- 「液体民主主義」

- 世代間不公平について

- 加重投票権

- 「分断」の回避

- 優先順位付き投票

ご清聴ありがとうございました。